スギ、カラマツが不足

県内合板工場の生産は順調。スギ、カラマツが不足している工場もある。県内センターの取扱量は前年比88%。
スギは、合板工場の本格化に伴い生産量は増加したが足りない状況。一部の製材所でも中目材が不足しているとの声も聞かれる。高齢級の役物の出材も少なく思える。
カラマツは、強保合い。引き合いはあるが出材が少ない。土木用の小径木(特に6～12cm)も人気があり引合いが強い。
アカマツは、合板材の需要は順調。
盛岡木材流通センターでは、広葉樹が全体的に強保合い。特にナラ、ウダイ、シナ、クリ、鬼クルミ、サクラ、イタヤは高値で昨年同様に引合いがある。ニレ、セン、ハンノキ、キハダは弱保合。

《上段～特選材、下段～一般材 》

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級 (m)	径級 (cm)	12月17日	12月1日	12月22日	12月18日	12月3日	12月8日	12月16日	12月23日	－	12月23日
スギ	2.00	18cm上	－	6,000	7,000	7,000	－	－	7,650	9,450	－	6,800
	3.00	14～18	－	－	10,530	12,150	－	－	－	－	－	9,200
	3.65	18～28	11,320	10,820	11,250	12,110	－	－	－	11,000	－	11,300
	3.65 4.00	30cm上	50,500 11,320	20,600 11,530	10,860	36,200 12,690	12,300	－	10,300	18,800 11,800	－	11,000
	4.00	10～16	7,800	7,200	8,800	9,740	8,980	7,660	7,800	9,495	－	9,020
落札数量	3,811 m3		1,032	153	362	568	218	26	325	572	－	556
アカマツ	2.20	36cm上	37,600 12,000	－	－	12,600	－	9,000	11,600	8,500	－	－
	3.00	14～28	8,500	－	－	10,280	－	－	9,000	－	－	11,100
	4.00	18～28	－	9,100	9,100	11,600	－	9,100	9,100	9,300	－	11,600
	4.00	30cm上	66,000 12,000	11,810	－	16,600 12,600	－	20,500 12,000	22,900 11,100	－	－	11,700
落札数量	1,067 m3		540	45	18	85	0	167	138	52	0	23
カラマツ	4.00	7～13	11,000	－	11,500	－	－	－	－	11,500	－	－
	4.00	14～28	16,500	－	－	－	15,610	15,750	15,510	15,950	－	15,500
落札数量	665 m3		43	4	53	0	250	72	12	195	0	35
出荷数量	8,977 m3		4,117	423	463	801	312	484	832	869	0	675
落札数量	8,062 m3		3,622	338	433	667	288	462	772	863	0	616
平均落札率		90%	88%	80%	94%	83%	92%	95%	93%	99%	－	91%
延べ参加者		243名	81	32	14	18	9	23	24	20	0	22

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	14～18	18～28	30cm上	10～16	36cm上	14～28	18～28	30cm上	7～13	14～28	
強気配		○	○			○	○	○	○	○	○	
保　合	○			○	○							
弱気配												